

關稅定率法中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號

關稅定率法中改正法律案
付託議案

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

關稅法中改正法律案

委員氏名

委員氏名	委員長	子爵曾我 祐邦君
副委員長	真野 文二君	
侯爵細川	護立君	
侯爵徳川	賴貞君	
伯爵溝口	直亮君	
男爵安保	清種君	
子男井上	勝純君	
子爵高橋	是賢君	
男爵伊藤	一郎君	
男爵安場	保健君	
青木	周三君	
大川平三郎君		
磯村豊太郎君		
大澤徳太郎君		
水野甚次郎君		
昭和十年三月二十二日(金曜日)午前十時		
三十五分開會		
○委員長(子爵曾我祐邦君)		
管越ナガラ委		

員長ノ席ヲ汚シマシテ、只今カラ本委員會ヲ開キマス、政府ニ於カセラレマシテハ、ドウゾ此四ツノ法案ヲ一括シテ委員會ニ付シタイト思ヒマスルカラ、順序ノ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒマス。

○政府委員（男爵矢吹省三君） 關稅定率法
中改正法律案外關稅ニ關係アル法律案三件ニ付キマシテ、曩ニ本會議ニ於キマシテ大要ノ御説明ヲ申上ゲマシタガ、此機會ニ於テ少シク詳細ニ御説明ヲ致シタイト存ジマス、説明ノ順序ト致シマシテ、先づ大正十三年法律第二十四號中改正法律案及同法ト關聯アルモノカラ御説明申上ゲマス、御承知ノ通り、大正十三年法律第二十四號ト申シマスノハ、贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル法律デアリマシテ、本法ノ別表ニ掲グラレテアリマス物品ニ對シテハ、當分ノ内一般關稅率ニ依ラズシテ、從價十割ノ輸入稅ヲ課スト云フ趣旨デアリマス、本法ハ大正十三年之ヲ實施シ、大正十四年ト昭和四年トニ現ニ本法別表第六十六號ノ項ニ掲ゲラレテ其別表品目中ヨリ合計三十餘種ノ品目ヲ削除シテ、今日ニ至ツテ居ルノニアリマスガ、現ニ本法別表第六十六號ノ項ニ掲ケサル酒類」ノ中ニハ居リマスル「別號ニ掲ケサル酒類」ノ中ニハ

燒酎類ガ含マレテ居リマス、然ルニ近來品質粗惡ナ燒酎類ヲ輸入スル者ガアリマス爲ニ、從價十割ノ輸入稅ヲ課スルノデハ、關稅定率法別表輸入稅表ノ稅率ヨリモ低率トナルノミナラズ、中ニハ内地造石稅ヨリモ却テ課稅金額ガ小トナルモノモアリマスノデ、此際本品ハ十割稅ノ範圍カラ削除シ、關稅定率法別表輸入稅表番號第六十六號ノ稅率ヲ適用スルヲ適當ト認メタノデアリマス、又貴石ハ大正十三年贅澤品トシテ從價十割ヲ課セラレルコトトナリマシタガ、翌大正十四年ニハ機械用又ハ工業用ニ供スル爲メ形ツクリタル貴石ダケヲ十割課稅品目カラ除外シテ、本來ノ從價五分ノ關稅ヲ課スルコトトシ、貴石ノ原石ヲ輸入シテ工業用品又ハ機械用品ノ製造ニ供スルモノニハ、十割稅ノ内九割五分ヲ免除スルト云フ制度ガ設ケラレタノニアリマス、トコロガ、貴石ノ如ク容積ガ甚ダ小デアッテ、其價格ノ著シク高價ナモノヲ高率關稅ニ致シテ置キマスクトハ、色々ナ弊害ヲ誘發セシメル原因トナルノデ、此際十割稅ヨリ除キマシテ、改メテ從價一割ニスルノガ適當デアルト考ヘタノデアリマス、但シ機械用又ハ工業用

ニ供スル爲メ形ツクリタルモノハ現在通り
從價五分ニ据置クコトニ致シタノデアリマ
ス、尙ホ從價一割ニ當ル貴石ヲ輸入シテ、
機械用又ハ工業用ニ供スル爲メ形ツクリタ
ル物ヲ製造シタル後ハ、從來通り一部ノ關
稅ヲ免除スル必要ガアルト認メマシタノデ、
關稅定率法第九條ヲ改正スルコトニシタノ
デアリマス、又別表第六百十二號ノ方ニ掲
ゲテアル木材ニ關シマシテハ其記載方ヲ改
正スル方ガ適當ト認メマシテ、今回ノ字句
ヲ修正スルコトニ致シタノデアリマス、只
今申上ダマシタ通り、此度貴石ノ關稅ヲ從
價十割カラ一割ニ引下ゲルコトニ致シマシ
タガ、現行關稅法中ノ罰則ヲ見マスルト、
關稅逋脫犯ニ對シテハ、其稅金ノ三倍ニ相
當スル罰金又ハ科料ニ處シ、犯罪ニ係ル貨
物ヲ沒收スルコトニナッテ居ルノデアリマ
ス、從テ關稅率ヲ從價一割ト致シマス
レバ、罰金ハ其原價ノ三割ニ相當スル
罰金ニシカ當ラナイ結果ト相成ルノデ
アリマス、是デハ此種犯罪ヲ防止スル上
ニ十分デナイト思ハレマスノデ、關稅法第
七十五條ニ但書ヲ加ヘテ、原價ノ三倍トス
ルヤウニ致シタノデアリマス、尙ホ從來ノ

實績ニ微シマスルニ、貴石ノ關稅逋脫犯ニハ、之ガ故買等ノ犯則ガ從屬的ニ行ハレルト云フヨリモ、寧口故買犯人等ガ逋脫犯人ノ原動力トナル場合ガ多イノデアリマス、然ルニ故買犯等ニ對シテハ千圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處スルニ過ギナインオデ、關稅法第七十五條ノニモ但書ヲ加ヘテ、是等ニ對シテモ嚴罰ニ處セントシタノデアリマス、次ニ關稅定率法中改正法律案ニ付キマシタ御說明申上ガタイト存ジマス、同法中第九條ノ改正ニ付キマシテハ既ニ申上ゲマシタノデ、各品目ニ付キマシテ順次申上ゲマスガ、同品中先ヅ人造麝香ヨリ申上ゲマスガ、同品中ニハ「ムスクキシロール」、「ムスクケトン」、「ムスクアンブレット」等色ニアリマスガ、是等ハ種類ニ依リ著シク價格ヲ異ニスルモノアルニ拘ラズ、現在ニ於キマシテハ一律ニ毎百斤百十圓二錢ノ關稅トナッテ居リマスノデ、負擔ノ均衡ヲ圖ル必要ガアルト考ヘラレルノデアリマス、一方本邦ニ於テハ昭和四年頃カラ生産ガ開始セラレタノデアリマスガ、昨年秋頃ヨリ歐洲ニ於ケル本品ノ販賣統制ガ破レテ、輸入價格ガ漸次下落スル傾向ニアリマスノデ、本邦ニ於ケル人

テハ此際人造麝香「ムスクキシロール」ト、
其他トニ區分イタシマシテ、前者ニ對シテ
従價三割五分ニ相當スル従量稅每百斤百二
十五圓ヲ、其他ノモノニハ色ミノモノガア
リマスカラ、是ハ從價稅ト致シマシテ、其
率ハ「ムスクキシロール」ニ對シマスルト同
率ニ三割五分トシテ、以テ本邦斯業ノ確立
ヲ圖ルノ要アリト思料シタノデアリマス、
次ニ觸媒ニ付テ御説明申上ゲマス、本品ハ
御承知ノ通り白金又ハ白金ハ鹽類ヲ主要ノ
原料トスルモノガ多ク使用セラレテ居タノ
デアリマスガ、近來白金ノ觸媒ヨリモ其性能
ノ優秀ナ「ヴァナデウム」觸媒ガ多ク使用セ
ラルル傾向ニナッタノデアリマス、然ルニ白
金又ハ白金ノ鹽類ヲ含ム觸媒ハ無稅デアル
ガ、「ヴァナデウム」又ハ其化合物ヲ含ム觸媒
ハ從價三割ノ輸入稅ヲ課セラルコトトナッ
テ居ルノデアリマスノデ、此際白金觸媒ノ
所ニ、此兩者ヲ一括掲記シテ無稅トスルコ
トニシタノデアリマス、稅表番號第二百九
十九號第四項ニ該當スル漂白シタ平織ノ亞
麻布及亞麻綿交織布ハ、從來本邦ニ其生産
ガ殆ド無ク、主トシテ之ヲ輸入シ、加工ヲ
施シ、卓子掛、「ハンカチ」等ニシテ輸出シテ
居タノデ、之ヲ無稅ニシテ居タノデアリマ
ス、然ルニ近來本品ハ輸出方面ニ供セラレ

ルヨリモ、寧ロ國內消費ニ供スル向ガ多クナリ、又我國ニ於テモ本品ト同様ナ物モ生産シ得ルヤウニナツテ居リマスノデ「本項ハ之ヲ削除シマシテ、税表分類上元來各目ガ分屬スベキ税番ニ歸屬セシメテ、各、其税率ノ適用ヲ受ケルヤウニスルノガ適當デアル思料シタノデアリマス、其次ニアリマス「マグネシウム」ハ昭和六年頃カラ生産セラレルヤウニナリマシタ爲メ、昭和七年其輸入税ヲ改正シテ、毎百斤四十九圓五十錢ヲ課スルコトニ定メラレタノデアリマス、然ルニ「マグネシウム」合金ヘ、其性状用途等ガ「マグネシウム」ト殆ド同一デアルニモ拘ラズ、從價一割ヲ課セラルルコトニナツテ居ルノデ、彼此レ權衡ヲ失フバカリデナク、本邦「マグネシウム」工業ニモ惡影響ガアリマスガ故ニ、此際「マグネシウム」中ニ「マグネシウム」合金ヲ一括特搞シテ、同一率ヲ課スルヤウニ改正スルヲ適當ト認メタノデアリマス、最後ニ「ヴァルカナイズドフアイバー」ハ現在デハ押型ヲ付シタルモノト其他トニ區分セラレマシテ、前者ハ從來本邦ニ其生産無カリシニ依リ、每百斤十五圓三十九錢ヲ、後者ハ本邦ニ其生産セラルル關係上、每百斤二十四圓三錢ヲ課セラレテ居ルノデアリマス、然ルニ近來押型ヲ付

シタルモノモ生産セラルルヤウニナリマシタノデ、此際兩者ノ區分ハ之ヲ廢シ、一本ノ稅率トシテ之ニ從價二割ニ相當スル從量稅、毎百斤二十六圓ヲ配スルコトトシタノデアリマス、次ニ昭和七年法律第四號中ノ改正法律案ニ付キ御説明申上ゲマス、昭和七年法律第四號ト申シマスノハ、輸入稅ノ從量稅率ニ關スル法律デアリマシテ、其規定ヲ見マスト「關稅定率法別表輸入稅表ニ定メタル從量稅率ハ當分ノ内之ヲ其ノ百分ノ百三十五トス但シ同輸入稅表ニ掲クル物品ニシテ本法ノ別表ニ掲クルモノノ從量稅率ハ此ノ限りニ在ラス」ト云フノデアリマス、今回關稅定率法中改正法律案ニ依リマシテ、其稅率ヲ改正セラルベキ物品中、從量稅ヲ課セラレル「ムスクキシロール」、「マグネシウム」合金及「ヴァルカナイズドファイバー」ノ三品目ニ付キマシテハ、其生産、輸入及需給關係等諸般ノ事情ヲ勘案シ、稅率ヲ配シタノデアリマスカラ、此上三割五分ヲ賦課スルノ必要ガナイノデ本改正案ヲ提出シタノデアリマス、尙ホ御質問ニ依リマシテソレバ、關係當局カラ御説明申上ゲルコトニ致シマス

ツカシイ字句ガゴザイマシテ、我ニ委員ハ少シ分リ兼ネマス點モアリマスカラ、政府委員ノ御方カラ常識的ニ一つ之ヲ御説明願フト、委員諸君ノ御質問ニ對シテ非常ニ便利デアラウト思ヒマスカラ、極ク細カイ點ハ要リマセヌガ、只今御説明ノ中ニアリマシタコト、殊ニ此法案ニ書イテ居リマスノハ一體ドウ云フモノデアルカト云フコトノ説明ヲ與ヘテ戴キ度ウゴザイマス

○政府委員(谷口恒二君) ソレデハ只今委員長ノ仰セニナリマシタ御趣旨ニ依リマシテ、極ク大體ノコトヲ法案ニ付テ御説明申上ゲルコトニ致シマス、法律案ハ御手許ニ四ツ差上ゲテアリマスガ、此大正十三年法律第二十四號中改正法律案ト云フモノニ付キマシテ、先ニ御説明ヲ申上ゲルノガ順序カト思ヒマス、此大正十三年法律第二十四號ト申シマスノハ、贅澤品等ノ輸入稅ニ關スル法律ト呼ビ慣ハサレテ居ルモノデアリマシテ、此法律ノ別表ニ掲ゲテ居リマス品目ニ付キマシテハ十割稅ヲ課シテ居ル、サウ云フ法律デアリマス、其法律ノ中カラ今回改正イタシマス要點ト致シマシテハ、貴石、「ダイヤモンド」ナンカノ含マレテ居リマス貴石ヲ、十割稅ヲ課シマス品目ノ内カラ除外シマス、ト申シマスコトガ改正ノ

第一點ニアリマス、此文書ノ中デ「第一項
シタガ、第二項中「貴石若ハ」ヲ削ルト書イテ居リマスノガ
ソレニ當ルノデアリマス、少シク申落シマ
ト書イテゴザイマスノガ、其ニツガ貴石ヲ
除外スルコトニ關スル改正デゴザイマス、
デ改正ノ第一點ト致シマシテハ、燒酎類ト
申シマスルヤウナモノガ、十割稅ヲ掛ケラ
レタ方ガ、本來關稅定率表、我國ノ稅率表
ニ決メテアリマス所ノ稅率ヲ課セラレルヨ
リハ安イト云フ結果ニ相成ルノデアリマス、
只今燒酎類ニ課セラレマスル所ノ稅金ハ稅
率表ニ、本來ノ稅率表ニ決メテアリマス所
ノ稅金ハ、大體ニ於キマシテ每百「リット
ル」九十九圓何ガシト云フコトニナッテ居リ
マス、然ルニソレガ十割稅ニ關スル法律ニ
依リマンテ十割ヲ掛ケルト云フコトニナリ
マスト、却テ其九十九圓何ガシト云フモノ
ヨリハ安イト云フ結果ニ相成ツテ居リマス、
言葉ヲ換ヘテ申上ダマスト、其燒酎類ナド
ノ價格ト云フモノガ非常ニ低イノデアリマ
シテ、十割稅ヲ掛ケラレル方ガ九十九圓何
ガシト云フヨリモ安イト云フコトニ相成ツ
テ居リマス、是ハ十割稅ト申シマシタナラ
ベ非常ニ高イ稅率デアルト云フ風ニ一概ニ

外價格ノ低イモノガゴザイマシテ、十割稅ヲ掛ケタガ爲ニ却テ低イ稅率ニナルト云フヤウナ不都合ナ結果ガ現在起テ居ルノデアリマス、就キマシテハサウ云フモノニ付キマシテ、燒酎類ト云フヤウナ價格ノ低イモノニ付キマシテハ此十割稅カラ省キマシテ、本來ノ元通リノ大體ニ於キマシテ毎百「リットル」九十九圓何ガシト云フ稅金ヲ掛けルコトニ改メタイト云フノガ改正ノ第一點デゴザイマス、其コトガ、六十六別號ニ掲ゲザル酒類(燒酎類ヲ除ク)ト云フ風ニ改メルト云フコトガ文書ニ表ハレテ居ルノデアリマス、改正ノ第三點ハ最後ニ書イテアリマスル同第六百十二號ノ項一ヲ左ノ如ク改ムト云フコトニ書イテゴザイマスガ、是ハ斯ウ云フ事柄デゴザイマス、此紫檀、黑檀、鐵刀木ト云フモノニハ只今モ十割稅ガ掛ッテ居ルノデアリマス、所ガ是ハ昭和四年ニ此類ノ木材ヲ改正イタシマス際ニ、昭和四年前ニハ花梨木トカ黃楊木ト云フモノニモ十割稅ガ掛ッテ居リマシテ、花梨木、黃楊木、紫檀、黑檀、鐵刀木ト云フモノニハモト〜十割稅ガ掛ッテ居リマシテ、花梨木トカ黃楊木ト云フモノニハモト〜十割稅ガ掛ケハ十割稅カラ外ズシタノデアリマス、ソレハ花梨木トカ黃楊木ト云フモノ

八日常ノ家具類ニ使ハレテ居ルノデアリマ
スカラ、十割稅ヲ課スルニ當ラナイト云フ
意味ヲ以チマシテ、花梨木ト黄楊木ヲ落シ
マシタノデアリマス、其落シマシタ際ニ此
法文ノ書方ガ少シ足リナイ點ガゴザイマシ
テ、誤解ヲ招クヤウナ點ガゴザイマシテ、
十割稅ノ掛カル範圍ト云フモノガドウモ明
カデナイ、法文ノ書方ガ明カデナイト云フ
ヤウナ點ガアリマシタノデ、其後改正ノ機
會ヲ窺ツテ居リマシタノデアリマスケレド
モ、贅澤稅法ノ改正ガゴザイマセヌノデ、
本年此機會ヲ得マシタノデ、書方ヲ改メマ
シテ誤解ノ無イヤウニ改正スルコトニ致シ
タイト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ只今
申上ゲマシタヤウニ鐵刀木、紫檀、黑檀ニ
ハモトヽヽ十割稅ガ掛リマシテ、今回其十
割稅ガ掛ルト云フ點ニ付キマシテハ何等改
正ハナイノデアリマシテ、唯法文ノ書方ヲ
實質ト合ヒマスルヤウニ改正シヤウト云
フ、申サバ形式的ノ方便ノ改正ト云フコト
ニ相成ツテ居ルノデアリマス、ソレガ大體此
贅澤稅法ト云フモノノ改正ノ要點デゴザイ
マス、只今申シマシタ三點ガ是ガ改正ノ要點
デゴザイマス、此只今申シマシタ中デ特ニ貴
石等ニ付キマシテハ色ミ從來モ貴族院ノ請
願委員會ナドニモ御厄介ヲ掛ケテ居リマシ

タノデアリマスガ、此十割税カラ外スト云
ガ課セラレルカト申シマスト、ソレハ本來
ノ關稅定率法別表、關稅定率法ト云フノガ
日本ニ税率ヲ決メタモトノ根本ノ法律
デアリマスカラ、關稅定率法ノ別表ニ書イ
テアリマスル稅金ガ掛カルト云フコトノ段
取ニナルノデアリマスガ、ソレガ只今貴石
等ニ付キマシテハ五分ト云フコトニナッテ
居リマスガ、此際十割稅カラ落スト同時
ニ、貴石ニ付キマシテハ之ニ一割ト云フ稅
率ヲ盛ラウト云フヤウナ考デ、關稅定率法
中改正法律案、此關稅定率法中改正法律案
ト云フノガ御手許ニ上ゲテアルノデアリマ
スガ、其貴石ノ關係カラ先ヅ關稅定率法中
ニ改正ヲ加ヘル必要ヲ生ジテ來ル次第デア
リマス、貴石ノコトヲ先キニ申シマシタノ
デ少シ前後イタシマスルガ、此關稅定率法
中改正ノ一頁ノ最後ノ行ニ四百十二號貴石
ト云フコトガ書イテゴザイマシテ、左ノ如
ク改ム、四百十二號貴石、サウシテ二頁ノ
初メノ所ニ機械用又ハ工業用ニ供スル爲形
ツクリタルモノ從價五分、其他從價一割ト
云フコトニナッテ居ルノデアリマス、此機械
用又ハ工業用ニ供スル爲形ツクリタルモ
ノト云フノハドウ云フモノカト申シマスル

トカ、或ハソレニ穴ヲアケマストカ云フコトヲ致シマシテ、穴ヲアケマシタモノニ付テハ細イ線ヲ挽クノニ用キマス、又窪ミヲ付ケタモノハ機械ノ回轉ノ部分ヲ和ゲル軸承ト云フモノニ用キルト云フヤウナ、工業用機械用ノ用途ガアルノデアリマス、是ハ十割稅ガ掛ツテ居リマシタ當時ニ於キマシテモ、是等ノモノハ十割稅ノ掛ラナイヤウニ致シマシテ、五分ヲ掛ケルコトニ致シテアツタノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ貴石ノ中デモ機械用ヲ用キマストカ工業用ニ用キマストカ云フヤウナモノハ、從來通り五分ニ置イタノデアリマス、ソレハ貴石ノ中デモ極ク小部分デアリマスカラ、其他ト書イテアルノガ大部分デアリマシテ、是ハ從價一割、極ク碎イテ申シマスルト貴石ハ現在ハ十割デアルケレドモ、今度ハ一割ニナルト云フノガ改正ノ極ク大キナ要點ニアリマス、關稅定率法中改正案ニハ此只今申上ゲマシタ貴石ノ外ニ數品アルノデアリマシテ、其中デ主ナル品目ニ付キマシテ一通り大體ノコトヲ申上ゲマスルト、先づ第一點ハ人造麝香デゴザイマス、人造麝香ハ御承知ノ通リニ是ハ全ク「コルタール」製品ノ中カラ人造イタシマシテ、色ミノ香料ニ用

キテ居リマス、石鹼ニ用キマストカ或ハ其
他化粧品ニ用キルノデアリマス、是ガ最
近ニ於キマシテハ大分我國ニ於テ生産ガ出
來テ來テ居ルノデアリマス、現在ハ人造
麝香ト申シマスモノハ、品物ノ如何ニ拘リ
マセズ毎百斤百十一圓何ガシト云フ税金ヲ
掛ケテ居ルノデアリマスガ、是ハ先程政務
次官ガ御説明イタサレマシタ如ク外國ノ
方デ色ニ是ノ鞏固ナ組合ガ出來マシテ、日
本ノ内地ノ製品ヲ押ス氣味ガアリマスルノ
デ、是ハ幾分税率ヲ引上げテ保護スル必要
ガアルト思フノデアリマス、同時ニ又此人
造麝香ト申シマスルモノハ現在ニ於キマシ
テハ、種類ノ如何ニ拘ラズ、只今申シマシ
タ百十圓何ガシト云フ一本ノ税率ガ盛ッテ
アリマスル爲ニ、「ムスクキシロール」ト云
フヤウナ安イモノト、「ムスクケトン」、「ム
スクアンブレット」ト云フヤウナ價格ノ高イ
モノニ對スル税率ノ當リ方ト云フモノノ其
響キ方ガ強弱ノ程度ヲ異ニスルヤウナ點モ
アリマスルノデ、權衡ヲ失スルト云フ意見モ
自カラ出テ來ルノデアリマス、就キマシテ
ハ品物ヲ分ケマシテ、「ムスクキシロール」
ト云フヤウナ内地ニ生産ノ多イモノニ付キ
從量稅ヲ盛ルコトニ致シマシテ、ソレカラ

其他ノモノニ付キマシテハ從價三割五分ト
三割五分ダケ當ルト云フヤウニ、其當リ方
ニ強弱ノ程度ノナイヤウニ改正シヤウト申
シマスルノガ改正ノ要旨デゴザイマス、ソ
レカラ此關稅定率法中改正法律案ト申シマ
ス中ノ一頁ノ終リカラ三行目ノ所ノ「第二
百九十九號第四項ヲ削リ」云々ト云フコト
ガ書イテアリマシテ品目ガ出テ居ラナイン
デアリマスガ、是ハ麻布等ニ關スル改正デ
ゴザイマス、是ハドウ云フコトカト申シマ
スルト云フト、麻布ノ中デ割合ニ「キメ」ノ
細カイ地ノ良イモノガ從來特別ニ無稅ニ致
シテアルノデアリマス、ソレハ單位面積ノ
廣サガ百平方「メートル」ニ付キ十五「キロ
グラム」ヲ越エザルモノト云フヤウナ點デ
制限ヲ致シマシテ、サウ云フ種類ノモノニ
付テハ從來特ニ無稅ニ致シテ居ツタノデア
リマス、何故無稅ニ致シテ居ツタカト申シマ
ストソレヲ輸入イタシマシテ、「イギリス」
等カラ輸入イタシマシテソレニ「カガリ」ヲ
致シマストカ縫ヒヲ致シマストカ「ハンカ
チーフ」トカニ致シマシテ、「アメリカ」ニ
輸出スルトカサウ云フ輸出ノ原料品ニナル
ノデアリマス、然ルニ最近ノ情況ヲ見マス

ト云フト餘リサウ云フ原料品ニ使ハレルコ
モ起ツテ參リマシタン、又サウ云フモノガ海
外ニ仰ギマセズシテ内地デモ生産ガ出來ル
ト云フヤウナ、多少情況ニ變化ヲ來シテ參
リマシタノデ、特別ニサウ云フ種類ノモノ
ヲ引抜キマシテ無稅ニスルト云フコトノ特
別ノ計ラヒヲスル必要ガ無クナリマシタヤ
ウナ最近ノ情況デアリマス、ソレデ此麻布
其他ノ布類ニ付キマシテハ、一般ニ相當ノ
稅金、一割乃至三割ト云フヤウナ稅金ガ掛
ケテアリマスノデ無稅ト云フ取計ラヒヲ止
メマシテ、サウシテ外ノ麻類ガ掛ケラレテ
居ルト同ジヤウナ稅金ヲ此際掛ケルコトニ
出テ居リマス、ソレハ二貢ニ出テ居リマス、
改メルト云フノガ改正ノ趣旨デゴザイマス、
ソレカラ「マグネシウム」合金ニ關スル改正方
シテ毎百斤四十九圓五十錢ト云フ稅金ヲ掛
ケテ居リマスガ、「マグネシウム」ノ合金ハ
ソレトハ別ノ取扱ヲ受ケテ居ルノデアリマ
シテ、大體從價一割ト云フコトノ扱ヒヲ受
ケテ居ルノデアリマス、併ナガラ「マグネ
シウム」合金ハ其性狀カラ申シマシテモ、
其用途カラ申シマシテモ「マグネシウム」ト

ウニ考ヘラレマスルノデ、此際「マグネシウム」ト同ジヤウニ同ジ税率ヲ盛ルコトニ致シマシタ、「マグネシウム」ト「マグネシウム」ノ合金トハ別ノ扱ヒヲセズシテ、同ジ扱ヒヲスルヤウニ致シタイト云フコトガ此「マグネシウム」合金ノ改正ノ要旨デゴザイマス、ソレカラ「ヴァナデウム」ト云フモノガ改正ニナツテ居ルノデアリマス、此「ヴァナデウム」ハ現在税金ノ掛ツテ居リマスルモノヲ、掛ラナイヤウニスルト云フノガ改正ノ要旨デゴザイマス、是ハドウ云フモノカト申シマスルト云フト「ヴァナデウム」ノ觸媒、觸媒ト申シマスルモノハ化學的ノ反應ヲ促進スル作用ヲナスモノダサウデゴザイマシテ、硫酸ノ製造ニ使ハレル、此「ヴァナデウム」觸媒ト申シマスルモノハ硫酸ノ製造ニ使ハレルノデアリマス、亞硫酸瓦斯ト酸素トヲ化合サセル時ニ「ヴァナデウム」ノ觸媒ト云フモノヲ通シマスルト云フト化合ガ促進サレル、其「ヴァナデウム」ノ觸媒ヲ通シマスト云ト化合ハムツカシイケレドモ、此「ヴァナデウム」ノ觸媒ト云フモノヲ通シマスト云フト、化合ガ促進サレル、詰リ化學的反應ノ伸立チヲスル作用ヲ持ツテ居ルモノト心得テ居ルノデアリマス、「ヴァナデウム」ノ觸媒、其「ヴァナデウム」ノ觸媒ト申シマス

ルモノガ、近來硫酸製造ニ非常ニ用キラレ
ルヤウニナツタサウデアリマス、ソレデ是ハ
税金ガ現在ノ所デハ三割掛カルノデアリマ
スルガ、其硫酸製造ノ必要ナル此原料品ト
申シマスルカ、此原料ノ裝置ト申シマスル
カ、其「ヴァナデウム」ノ觸媒ニ三割モ税金
ガ掛カルノデハ硫酸ノ製造工業ニ好マシカ
ラザル影響ガアルト云フ風ニ考ヘラレルノ
デアリマス、ソレデ幸ニ致シマシテ、從來白
金ノ觸媒ニ付キマシテハ無税ニ致シテアッ
タノデアリマス、白金ノ觸媒ハ是ハ工業上
必要デアルト云フ點ハ氣ガ付イテ居リマシ
テ、無税ニ致シテ居ツタノデアリマスルガ、
「ヴァナデウム」觸媒ト云フモノガ最近用半
ラレルコトニ相成ツタモノデアリマスル關係
上、是ハ先程申シマシタヤウニ三割ノ稅
金ガ掛ツテ居リマシテ、無税ニハナツテ居ラ
ナイト云フコトニナツテ居リマスルノデ、此
際「ヴァナデウム」觸媒ト云フモノモ白金
ノ觸媒ト同ジヤウニ無税ニスルノガ宜シカ
ラウト申シマスルノガ、是ガ此改正ノ趣旨
デアリマス、其外細カイ點ニ至リマシテハ
ナイ言葉ダサウデアリマシテ、觸媒ト云フ
マスルガ、是ハ餘り學問ノ方デモ用キラレ
現在媒觸劑ト云フヤウナコトニ致シタノ
言葉ニ改メルト云フヤウナコトニ致シタノ

デアリマス、最後ニ「ヴァルカナイズド
ファイバー」ト云フノデゴザイマスガ、是ハ
御承知ノ通リニ鞆ノ革ト同ジヤウナ用途ニ
使ハレルノデアリマシテ、原料ハ麻、紙ト
カ云フモノヲ硫化亞鉛デ以テ固メタモノデ
アル、此中デ此押型ノ付シテアルモノト、
型ノ何モ付イテナイモノトガアルノデアリ
マシテ、型ノ付イテアリマスルモノハ御承
知ノ通リニ「トランク」ノ如キ物ノ革類ノ
「ヴァルカナイズドファイバー」ノ「トラン
ク」ナシカニ用キラレテ居ルノデアリマス、
現在ニ於キマシテハ「ヴァルカナイズド
ファイバー」ト申シマスモノハ押型ヲ付シタ
ルモノト、ソレカラ押型ヲ付シテナイモノ
ト此二通りニ分ケマシテ、別々ノ税金ヲ盛ツ
テ居リマス、何故安イ税金ヲ盛ツテ居リマスカ
ト申シマスト云フト、大正十五年ノ改正ノ
際ニマダ此押型ヲ付ケタモノガ我國デ生産
ガナカツタノデアリマス、生産ガアリマセヌ
デシタ關係上、押型ヲ付ケタモノダケハ税
率ヲ安ク致シマシテ、輸入ニ便ニシ、其他
ノモノニ付キマシテ多少保護ノ意味デ以テ
税金ヲ上ゲタノデアリマスルガ、最近ニ至
リマシテ押型ヲ付シタルモノモ内地デ生産

ガ出來テ參リマシタノデ、之ヲ特別ノ配慮
デ以テ安クシテ置ク必置ガ無クナリマシ
タ、押型ヲ付セナイモノト同ジヤウニ今回
ハ一本ノ税率ト致シマシテ、種類ヲ小分ケ
致シマセズシテ每百斤二十六圓ノ税率ヲ
盛ツタ方ガ宜シカラウト云フノガ此改正ノ
趣旨デゴザイマス、是ガ只今申シマシタ贊
澤税ト、關稅定率法中ノ改正法律案此二ツ
ノ品目、七品目ニ關スル改正ノ主ナル點デ
アリマス、昭和七年法律第四號中改正法律
案ト云フノガゴザイマスガ、是ハマダ昭和
七年ニ制定サレマシタ……御協賛ガアリマ
シタ法律デゴザイマシテ、御記憶ニ新ナ所
ト思フノデアリマスルガ、從量税率ニ付キ
マシテ三割五分ノ税率ヲ致シマシタ其法律
ガ昭和七年法律第四號デアリマス、此法律
從來決メラレテ居ツタ所ノ從量税率ニ對シ
テハ一律ニ三割五分ヲ掛ケル、唯別表ニ
掲ゲテアル品目ニ對シテハ三割五分ヲ增
率シナイ、サウ云フ立前ニナツテ居リマス、
其當時別表ニ掲ゲラレテ居リマシタノハ昭
和七年以後ニ於キマシテ最近ノ化學、最近
ノ情況ト云フモノニ依ツテ新ニ從量税率ヲ
盛リマシタノハ、是ハ特ニ三割五分ヲ設ケ
ル必要ガ無イト云フノデ、別表中ニ新シイ

改正品目ヲ載セマシテ三割五分ヲ賦課スル
コトノ除外ヲ設ケテ居ルノデアリマス、今
回改正案トシテ提出イタシテ居リマス中デ
先程御説明イタシマシタ如ク、此人造麝香
ノ如キ、「ムスクキシロール」、「マグネシウ
ム」、「マグネシウム」合金ト云フヤウニ從
量税率デアリマシテ、昭和七年ノ法律第四
號ヲ改正イタサナイデ置キマスト云フト、
改正案ノ中ニゴザイマスル百二十六圓ト云
フモノニ更ニ三割五分ノ賦課ガ加ハルノデ
ゴザイマスルケレドモ、是ハ今回提出ヲ致
シマシタ改正案ハ最近ノ情況、最近ノ價格
ト云フモノヲ考ヘテゴザイマスノデ、此上
ト云フモノヲ考ヘテゴザイマスノデ、此上
更ニ三割五分ヲ掛ケルコトノ必要ハゴザイ
マセヌノデ、三割五分ヲ掛ケルモノカラ除
外サレル品目ノ中ニ加ヘヤウト思ヒマスノ
ガ昭和七年法律第四號中改正法律案デゴザ
イマス、是ハマダ整理的ノモノデゴザイマ
ス、最後ニ關稅法中改正法律案ト申シマス
ノハ此罰則ノ改正デゴザイマシテ、先程政
務次官モ御説明ニ相成リマシタ如ク、「ダイ
ヤモンド」等ノ貴石ヲ從價十割カラ一割ニ
要スルニ今回ノ改正ハ貴石外七品ニ關スル
モノデゴザイマシテ、大體ニ於テ從來陳情
テ、此趣旨ヲ考ヘマシテ茲ニ提出サレマシ
サウスルト云フト一割ノ稅金ヲ逃レタナラ

バ三割デ濟ムト云フコトニナル、是デハ此
貴石等ノ逋脱ヲ防グト云フ目的ニ於テ十分
デナイト心得ラレマスノデ原價ノ三倍ト云
フコトニ、此貴石等ダケニ付テハ原價ノ三
倍ト云フコトニ罰則ヲ重クシ、ソレカラ又
ム、「マグネシウム」合金ト云フヤウニ從
量税率デアリマシテ、昭和七年ノ法律第四
號ヲ改正イタサナイデ置キマスト云フト、
改正案ノ中ニゴザイマスル百二十六圓ト云
フモノニ更ニ三割五分ノ賦課ガ加ハルノデ
ゴザイマスルケレドモ、是ハ今回提出ヲ致
シマシタ改正案ハ最近ノ情況、最近ノ價格
ト云フモノヲ考ヘテゴザイマスノデ、此上
ト云フモノヲ考ヘテゴザイマスノデ、此上
更ニ三割五分ヲ掛ケルコトノ必要ハゴザイ
マセヌノデ、三割五分ヲ掛ケルモノカラ除
外サレル品目ノ中ニ加ヘヤウト思ヒマスノ
ガ五千圓ヲ超エル時ニハ原價ニ相當スル金
額ヲ取ルト云フコトニ罰則ヲ改メルト云フ
ガ五千圓ヲ超エル時ニハ原價ニ相當スル金
額ヲ取ルト云フコトニ罰則ヲ改メルト云フ
ニ付キマシテハ二重ノ條件ノ、サウ悪イコ
トヲスルコトヲ誘惑サレルヤウナ高イ稅金
ニセズ、低イ稅金ニスルト同時ニ、ソレデ
ガ、窪ミノ付イテナイモノ、穴ノマダアイ
テナイヤウナ貴石ヲ外國カラ入レマスト十
割ノ稅金ガ掛カルノデアリマスガ、内地ニ
於テ窪ミヲ付ケタリ、穴ヲアケマシタ時ニ
ハ之ニ只今ニ於キマシテモ九割五分ノ稅金
ヲ返ス、五分ダケ掛ケルコトニ致シテ居ルノ
デアリマス、十割ノ稅カラ外シテ貴石ノ稅
金ヲ一割ト云フコトニ改正イタシマスニ付
テモ今後ニ於テモ矢張リ一割ノ稅金ヲ拂ツ
テ、一割ノ稅金ノ掛カル貴石ノ原石ヲ輸入
シテソレニ内地、國內ニ於テ窪ミヲ付ケタ
リ穴ヲ付ケタリスル際ニハ、五分ダケハ返

ヲ申落シタノデアリマスガ、此關稅定率法
中改正法律案ノ中ニ茶鉛ヲ「機械用若ヘ工業
用ニ供スル爲形ツクリタル貴石、茶鉛」ニ改
メルト云フ條文ガゴザイマスノデアリマス
ガ、此茶鉛ト申シマスノハ現在、茶ヲ包ム
鉛ノコトヲ茶鉛ト言ウテ居ルノデアリマ
ス、ソレデ此改正ノ要點ハ、機械用若ヘ工
業用ニ供スル爲形ツクリタル貴石ヲ加ヘ
ルノガ要點ニナツテ居リマス、是ハ其機械用
若ハ工業用ニ供スル爲形ツクリタル貴石
ト申シマスコトノ意味ニ付テ、先程申シマ
シタヤウニ窪ミヲ付ケルトカ、穴ヲ付ケル
トカ云フサウ云フモノヲ云フノデアリマス
ガ、窪ミノ付イテナイモノ、穴ノマダアイ
テナイヤウナ貴石ヲ外國カラ入レマスト十
割ノ稅金ガ掛カルノデアリマスガ、内地ニ
於テ窪ミヲ付ケタリ、穴ヲアケマシタ時ニ
ハ之ニ只今ニ於キマシテモ九割五分ノ稅金
ヲ返ス、五分ダケ掛ケルコトニ致シテ居ルノ
デアリマス、十割ノ稅カラ外シテ貴石ノ稅
金ヲ一割ト云フコトニ改正イタシマスニ付
テモ今後ニ於テモ矢張リ一割ノ稅金ヲ拂ツ
テ、一割ノ稅金ノ掛カル貴石ノ原石ヲ輸入
シテソレニ内地、國內ニ於テ窪ミヲ付ケタ
リ穴ヲ付ケタリスル際ニハ、五分ダケハ返

ガ此第九條第二項中ノ茶鉛ヲ何ニニ改ム

云々ノ趣旨デゴザイマス

○水野基次郎君

詳シク御説明ヲ得マシテ

甚ダ光榮ニ存ジマス、能ク分リマシタガ、

本法案ヲ御提案ニナリマシタコトニ付キマ

シテチヨット御尋ラシテ見タイノデアリマ

ス、即チ木材關係デ、紫檀、黑檀、鐵刀木、

花梨木、黃楊木、是ハ贊澤品トシテ稅金ガ

掛ケテアツタケレドモ、其後昭和四年ニ於テ

花梨木、黃楊木ハ日用品デアルカラ之ヲ此五

ツノ品目カラ省イテ、贊澤品デナイト云フ

コトニシタンダト云フ只今ノ御説明デアリ

マシタ、然ル所其法文ノ書方ガ惡イカラ今

回改正案ヲ提案シタ、苟モ法律ヲ定スマス

上ニ總理大臣竝ニ關係各大臣ガ責任ヲ以テ

陛下ノ御裁可ヲ仰イデ法案ヲ出サレルノデ

アリマス、然ルニ昭和四年以來法文ガ惡イ

カラソレヲ修正スル機會ガ無カッタ、今回ソ

レヲ修正スル爲ニ出スノダ、私ハ苟モ陛下

ノ御裁可ヲ仰イデ出ス法律ガ、法文ガ惡イ

カラ之ヲ修正シナケレバナラヌト云フコト

ハ、陛下ニ對シテ申譯ノナイコトデハアリ

マセヌカト思フノデアリマス、當時ノ大臣

ハ今御出デニナリマセヌデアリマセウケレ

ドモ、當時此法文ヲ書イタ責任者ハアルニ

達ヒナイ、而モ其當時ノ責任者ヲ如何ニ當

局ハセラレルノデアルカ、一面カラ言ヘ

バ、陛下ヲ欺イタコトニナル、此責任ヲ如

レルノデアルカ、之ヲ先づ御伺ヒシタイ、

次ニ御尋イタシマスノハ貴石ノ問題デアリ

マス、貴石ヲ衆議院ニ於テモ貴石ノ關稅ヲ

變ヘナケレバナラヌト云フコトハ、法律ヲ

潛ゲテ稅金ヲ免レル者ガアル、ソレヲ防グコ

トガ出來ナイ、之ヲ防グコトガ出來ナイ、

所謂政府ガ違法者ニ負ケタカラ今度ノ改正

法律ヲサレルノデハナイカ、斯ウ云フ質問

ヲシタ一委員ガ速記錄ニ依テ見ルトアリ

マスガ、私モ其感ガスルノデアリマシタ

點ニ付テ衆議院ニ於テ御答辯ガアリマシタ

ノデゴザイマセウケレドモ、貴石ノ關稅ヲ

變ヘナケレバナラナイ、十割ヲ一割ニシナ

マスガ、私ハ水野君ノ御發言ニ

ケレバナラナイ其理由ヲハッキリト御説明

ヲ願ヒタイ

○伯爵壽口直亮君

併シ發言上ノコトデゴ

ザイマスカラ御取消ニナルカ、ナラナイカ

トガ出來ナイ、之ヲ防グコトガ出來ナイ、

所謂政府ガ違法者ニ負ケタカラ今度ノ改正

法律ヲサレルノデハナイカ、斯ウ云フ質問

ヲシタ一委員ガ速記錄ニ依テ見ルトアリ

マスガ、私モ其感ガスルノデアリマシタ

點ニ付テ衆議院ニ於テ御答辯ガアリマシタ

ノデゴザイマセウケレドモ、貴石ノ關稅ヲ

變ヘナケレバナラナイ、十割ヲ一割ニシナ

マスガ、私ハ水野君ノ御發言ニ

ケレバナラナイ其理由ヲハッキリト御説明

ヲ願ヒタイ

○伯爵壽口直亮君

私ハ水野君ノ御發言ニ

付テ一言申述ベタイト思ヒマス、陛下ヲ欺

トテ一言申述ベタイト思ヒマス、陛下ヲ欺

消シマシテモ宜シウゴザイマス

○伯爵壽口直亮君

宜シト仰シヤルノデ

ハ私困リマスガ、御取消ニナルノカ、ナラ

ナイノカ、ソレヲ伺ヒマス

○水野基次郎君

ソレハ政府ニ對シテ御尋

ネスルノデアリマス

○伯爵壽口直亮君

併シ發言上ノコトデゴ

ザイマスカラ御取消ニナルカ、ナラナイカ

トニナックタノハ、要スルニ犯罪ニ對シテ政府ガ

斯カル修正ラシ、稅率ノ訂正ヲスルト云フコ

トニナックタノハ、要スルニ犯罪ニ對シテ政府ガ

取締ガ無力デアル、犯罪ニ負ケタノデハナイ

カト云フコトノ御質疑デアリマシタ、決シ

テ左様デハナイノデアリマシテ、犯罪ノ

取締ハ十分出來ルノデアリマス、併シ其取

締ヲスルニ付キマシテハ非常ニ更ニ其更貞

マス

○伯爵壽口直亮君

先程ノ御發言ハ多少筆

記録ヲ見ナケレバ分リマセヌガ、サウ云フ

風ニ御改ニナリマスカ、ソレヲハッキリ伺ヒ

マス

○伯爵壽口直亮君

先程ノ御發言ハ多少筆

記録ヲ見ナケレバ分リマセヌガ、サウ云フ

風ニ御改ニナリマスカ、ソレヲハッキリ伺ヒ

マス

○水野基次郎君

サウ云フ風ニ改メマス

○政府委員(男爵矢吹省三君)

鐵刀木等ノ

コトニ付テ從來ノ法文上誤解ヲ來ス虞レガ

アル、取扱ニ不便ヲ感ジマシテ此度改正ヲ

スルコトヲ適當ト認メタノデアリマス、先

程モ申上ゲマシタヤウニ實質上何モ差ノ

ガ體國利民福ノ上カラ言ッテ適當ノコト

デアルカドウカ、寧ロ他ノ國ニ於テモ貴石

ノ如キモノハ贊澤品ト云フ觀念ニ於テハ、

イヅレノ國モ同一ニ觀念シテ居ルノデアリ

マスケレドモ、關稅ノ上カラ見マシテ、其

取締ノ便否カラ申シテ一割程度ノ關稅ニシ

テ置ク例ガ多イノデアリマシテ、是ハイ

レノ國ニ於テモ、其物ノ小ナル割合ニ其價

格ノ大ナルガ爲メ取締ニ非常ニ困難ヲ來ス

ト云フ其經驗カラ左様ニ取扱ッテ居ルノデア

不十分デアッタ、ソレヲ明瞭ニシタイト云フ

コトガ本旨ナノデアリマシテ、僞ヲ申シタ

ト云フヤウナ點ハ更ニ無イノデアリマス、

重大ナル御詰問ヲ受ケル筋合ノコトデナ

ト考ヘテ居リマス、次ニ貴石ノ問題ニ付テ

通脱犯ニ付テノ十分取締ガ出來ナイ結果、

スカル修正ラシ、稅率ノ訂正ヲスルト云フコ

トニナックタノハ、要スルニ犯罪ニ對シテ政府ガ

取締ガ無力デアル、犯罪ニ負ケタノデハナイ

カト云フコトノ御質疑デアリマシタ、決シ

テ左様デハナイノデアリマシテ、犯罪ノ

取締ハ十分出來ルノデアリマス、併シ其取

締ヲスルニ付キマシテハ非常ニ更ニ其更貞

マス

○伯爵壽口直亮君

先程ノ御發言ハ多少筆

記録ヲ見ナケレバ分リマセヌガ、サウ云フ

風ニ御改ニナリマスカ、ソレヲハッキリ伺ヒ

マス

第四部第一五類 關稅定率法中改正法律案特別委員會議事速記錄第一號 昭和十年三月二十二日 貴族院

七

リマシテ、理論カラ申スナラバ、吏員ヲ増シ
其他ノ嚴重ナ取締ヲスルト云フコトニ依ッテ

防ギ得ナイ筈ハナイト思ツテ居リマスガ、
ソコ迄ノコトヲスルコトガ國家ノ爲ニ利益
デアルカドウカト云フコトヲ考ヘテ見ルト

云フト、寧ロ一般ノ例ニ倣ツテ、今日ノヤウ
ナ改正ヲ加ヘルコトガ國家ノ爲ノ利益デア
ル、斯様ニ考ヘタノデアリマス、一面仰セ

ハ御尤ノヤウデアリマスケレドモ、決シテ
犯罪ニ對シテ政府ガ敗北シターツノ證據デ
アルト之ヲ御認メ下サルコトハ、少シ見當

違ノ仰セデハナイカト私ハ考ヘテ居リマス
マスガ、花梨木、黃楊木ハ昭和四年以來如
何ナル御取扱ニナツテ居リマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 御答 イタシマ
ス、花梨木、黃楊木ハ昭和四年以來ハ十割
稅ガ掛ライコトニナツテ居リマス、

○水野甚次郎君 日用品トシテ十割稅ハ昭
和四年以來掛シテ居ナイト云フコトデアリ
マスカラ、其當時ノ法律ハ其儘實行サレテ
居ルノデ、唯其法文ノ書方ガ惡イカラ今回
改正シナケレバナラヌ、然ラバ自然其法文
ヲ認メタ者ニ責任ガ來ルノデハナイカト思
ヒマスガ、其點ニ付テハ今迄ニ御考ニナツク
コトハゴザイマセヌデセウカ、今後モ之ニ

付テ御考ニナル御意思ハアリマセヌデセウ
カ、此點ヲ御伺ヒシマス

○政府委員(男爵矢吹省三君) 前ノ法文ノ
書方ガ不適當デ多少不明瞭デアツタ爲ニ、茲
ニ改正ラスルコトニナツタノデアリマシテ、其

場合ニ於テ最初ノ法文ヲ作ツタ者ノ責任ヲ
質スト云フコトガ、ヤカマシク申セバ左様
ナ議論モ起ルカモ知ラヌト思ヒマス、併シ
ソレニ付テハ非常ナ惡意ガアツタカ、或ハ
重大ナル過失ガアツタ云フコトガアリマ
スレバ、責任問題ガ起ルノデアリマセウケ
レドモ、此場合ニ於テ惡意ハ勿論ノ話、重
大ナル過失ガアツテ左様ナ法文ノ書方ヲ致

シタモノト私ハ思ツテ居リマセヌ、此儘ニ置
イテモ過シ得ルノデアリマスケレドモ、寧
ロスカル改正ノ場合ニ、斯様ニ改メルコト
ガ一層明瞭デアラウト云フ考ノ下ニ致シテ
居リマスシ、昭和四年以來今日マデ、其儘
ニ法文ヲシテ置イテモ過ギタ位デアリマス
カラ、其過去ノ、前ノ法文ノ書方ニ付テ、
非常ナ、重大ナル過失ガアツタモノトハ思ツ
テ居リマセヌ、從テ今仰セノ如キ責任問題

○政府委員(谷口恒二君) 御答 イタシマ
ス、花梨木、黃楊木ハ昭和四年以來ハ十割
稅ガ掛ラナイコトニナツテ居リマス、
○水野甚次郎君 日用品トシテ十割稅ハ昭
和四年以來掛シテ居ナイト云フコトデアリ
マスカラ、其當時ノ法律ハ其儘實行サレテ
居ルノデ、唯其法文ノ書方ガ惡イカラ今回
改正シナケレバナラヌ、然ラバ自然其法文
ヲ認メタ者ニ責任ガ來ルノデハナイカト思
ヒマスガ、其點ニ付テハ今迄ニ御考ニナツク
コトハゴザイマセヌデセウカ、今後モ之ニ

ナケレバナラナイ、要スルニ取締ガ餘リ小
サイ品デアルカラ、十分ニ出來ナイト云フ
コトノ御趣旨ノヤウニ承リマシタガ、是ハ

御取締ノ方法ハ御研究ニナレバナナイコトハ
ナイノデハナイカト思フノデアリマス、今
日「ピストル」ナンゾヲ取締ツテ居リマスル
方法ノ如ク、現在、持シテ居ル者ニ所持許可

書ヲ與ヘルトカ何トカ云フ方法ヲ以テシテ
モ、贅澤品ノ輸入ヲ防グト云フコトガ眼目
デアレバ、取締法ハ幾ラデモアルノデハナ
イカト思ヒマス、是等ノコトニ付テ御考ヲ
爲サル御意思ハゴザイマセヌノデスカ

○政府委員(男爵矢吹省三君) 理論上ハ取
締ル途ハアルト思ツテ居リマス、唯絶對ニ左
様ナ輸入ヲ止メルヤウニスル爲ニハ、今日
以上ニ嚴重ナル方法ヲ執ラナケレバナラヌ
ノデアリマス、隨テ外國カラ日本ニ參リマ
スル旅行者ノ裝身具、或ハ旅行用ノ鞄等ヲ
調ベマスル當ニ當ツテ、今迄ヨリモ一層嚴重
ナ方法ヲ採ル、而モ物ハ貴石ノ如キ極ク小
サイモノデアリマスルカラ、其検査ノ場合
ニハ殆ド總テノモノヲ根コソギ調べナケレ
バナラヌト云フコトニナリ、從テ其手間ハ
餘程時間ガ掛リマスシ、尙ホ旅行者ニドレ
ダケノ不愉快ヲ與ヘルカ分ラヌ、假ニ其不

愉快ヲ與ヘ、ソレダケノ時間ヲ費シ、而モ
ヤウナコトガアツテハ、失フ所バカリデハナ
ク、得ル所ハ少シモ無イ、況シヤ裝身具ノ
如キハ婦人ガ多ク付ケテ居ルノデアリマシ
テ、其婦人ノ身體検査ヲスルガ如キコトハ
餘程是ハ考ヘナケレバナラヌ、從テ理論ノ

上ニ於テハ取締ノ方法モアルノデアリマシ
テ、密輸モ根絶スルコトハ出來ルノデアリ
マスガ、ソレダケノ目的ヲ達成スル途中ニ
於テ起ル犠牲ヲ考ヘマスト、國家ノ大局カ
ラ見テ爲スマジキコトカト思ツテ居ルノデ
アリマス、寧ロスカル種類ノ關稅ノ如キハ、
アリマス、多少低度ニ引下ゲテ此事ニ關聯シテ居ルノデ
アリマス、寧ロスカル種類ノ關稅ノ如キハ、
アリマス、其餘リ起サシメナイヤウニスルコトガ、國
家ノ面目カラモ亦利益カラ見マシテモ然ル
ベキコトト考ヘテ居リマス

○水野甚次郎君 國民ノ贅澤品ヲ防グト云
フコトガ從來ノ方針デアツタガ、外國人ガ日
本へ來ル、其貴石ヲ持ツテ居ルノヲ取調べ

ルノハ不愉快デアルカラシナイト云フコト
ニ付テハ、意見ノ相違デアリマスカラ、是
以上私ハ質問ヲ致ス要ヲ認メマセヌ、又機
會ヲ得テ質問ヲ致スコトニ致シマス

○磯村豐太郎君 チヨツト伺ヒマスルガ、貴
石ト云フノハ「ダイヤモンド」ダケデゴザイ
マスカ、外ノモノモ入ツテ居ルノデセウカ

○大澤德太郎君 私モ其一割ヲ決シテ高イト云フ意見ヲ以テ申上ゲテ居ルノデハナイノデアリマシテ、一割ト云フコトハ或ハ當得タ率デアルカ知レヌノデゴザイマスガ、先程カラモ御話ガゴザイマシタ通リニ、極メテ嵩ノ小サイモノデ、密輸ヲ致シマスニハ是以上便利ナモノハ無イト申シテモ宜イ位ナモノデアリマス爲ニ、税率ハ成ルベク低イ方ガヨリ好キ結果ヲ得ラレハセヌカト云フ風ニ考ヘラレマスノデ、一應其點ヲ御伺ヒシタヤウナ譯デス、ソレカラ今ツ同リマスルガ、昨年ハマア十割ヲ一向下ゲルト云フ御意思ガ無カツタモノデスカラ、ソレナラバドウシテ此密輸ヲ御防ギニナル御考ガゴザイマセウカ、ドウ云フ手段ヲ政府デ御考ヘニナツテ居リマスカ、大藏大臣ニ質問ヲ致シタノデア

ト云フ意見ヲ以テ申上ゲテ、質問ハノデアリマシテ、一割ト云フコトハ或ハ當得タ率デアルカ知レヌノデゴザイマスガ、先程カラモ御話ガゴザイマシタ通リニ、極メテ嵩ノ小サイモノデ、密輸ヲ致シマスニハ以上便利ナモノハ無イト申シテモ宜イ位ナモノデアリマス爲ニ、税率ハ成ルベク低イ方ガヨリ好キ結果ヲ得ラレハセヌカト云フ風ニ考ヘラレマスノデ、一應其點ヲ御伺ヒシタヤウナ譯デス、ソレカラ今ツ同リマスルガ、昨年ハマア十割ヲ一向下ゲルト云フ御意思ガ無カツタモノデスカラ、ソレナラバドウシテ此密輸ヲ御防ギニナル御考ガゴザイマセウカ、ドウ云フ手段ヲ政府デ御考ヘニナツテ居リマスカ、大藏大臣ニ質問ヲ致シタノデア

途ハ無イト思ヒマスルカラ、十分ノ御考慮ヲ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲテ、質問ハマア打切ッタノデアリマス、今度一割ニナリマスレバ、餘程密輸ト云フコトハ、私ハ防ゲルト思ヒマス、此一割ヲ侵ス者ハ餘程ノ是ハマア罪ノ重イ方デアリマシテ、マア恐

ラクサウ云フコトヲスル人ハ餘程減ルダラウト思ヒマスガ、併ナガラソレカト申シテ、全然是デ密輸ガ完全ニ防止出來ルト申ス譯ニハ私ハ行カヌト思フノデアリマス、其邊ニ付キマシテ何カ取締上ノ御考ハ、政府ニ於テドンナ風ニ御考ヘニナツテ居リマスカ、一應伺ヒタイノデアリマス

○大澤德太郎君 只今ノ御意見ニ依リマシテ、略々了解イタシマシタノデゴザイマス、

ニハ私ハ行カヌト思フノデアリマス、

實ハ業界ノ方ニモ安心シテ貴石ヲ取扱フコ

トノ出來ルヤウニナリタイト云フノガ、是

ガモウ宿望ナノデアリマス、實際自分ノ店

デ扱ッテ居ル石ニ對シテ、ハツキリ稅金ヲ

拂ッテアルノカドウカモ分ラヌト云フヤウ

ナコトガ非常ニ不安デ困ル、殊ニ今回ハ取

扱者ニ對スル制裁モ大變重クナツタノデ、萬

一不知不識ニ「ダイヤモンド」ヲ販賣イタシ

テ居リマシテ、ソレガマア脫稅品デアッタ

スル、勿論情ヲ知ラナシ者ニ對シテハ何

ケノ希望ヲ述べマシテ質問ヲ打切りマス

○委員長(子爵曾我祐邦君) 私チヨット承認立テルコトガ困難デアルノデアリマスガ、只今マデ稅關其他ニ於テ、貴石ノ密輸入ニ關スルモノニ對スル所謂發覺セルモノニ對シテノ數量トカ、或ハ金額ニ見積ッタモノガドノ位ゴザイマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 只今密輸入ノ反則ニ關スル御質問デゴザイマスガ、此貴石ダケニ付キマシテハ、昭和九年デ申シマスト、件數ニ致シマシテ四十五件、稅金ニ致シマシテ、稅金ニ致シマシテト申シマスノ

警察ノ官憲トノ聯絡ヲ緊密ニスルト云フヤウナ方面ニ意ヲ用キマシテ、稅率ガ安クシテ、皆其方ニ稅金ヲ納メテ入ルダラウト云フヤウナ、專ラコチラノ方ノ取締ノ手ヲ緩下ゲニナルコトノ外、ナカク密輸ヲ防グ

メルト云フコトハ全然イタシマセヌ、從來通リニ嚴格ニ其方面ノ監視ヲ一方ニ於テスル、他ノ方面ニ於テ正當ニ取引サレル方ハ、藏大臣ノ御答辯ノヤウニ各商店ニ就イテ帳簿ヲ調ベルト云フヤウナコトハ、是ハ實際安心シテ取引サレルト云フヤウナ狀態ヲ茲ニ作リ出シタイト云フ風ニ考ヘテ居ル次第是ハマア罪ノ重イ方デアリマシテ、マア恐

テゴザイマス

居リマス、ソコデ十分密輸ト云フコトノ監視ハ誠ニ必要デゴザイマスルガ、此前ノ大藏大臣ノ御答辯ノヤウニ各商店ニ就イテ帳簿ヲ調ベルト云フヤウナコト、又ソンナコトハ何等效果ノ無イコトデアルト思フノデアリマシテ、ドウゾ政府ニ於カセラレマシテハ真摯ニ當業者ノ方ミト始終聯絡ヲ御執リニナリマシテ、成ルベク其密輸ノ疑ガ若シアルヤウナ品物ヲ見付ケタナラバ、直チニ政府ニデモ密告スルト云フヤウナコトニデモ拂ッテアルノカドウカモ分ラヌト云フヤウナコトガ非常ニ不安デ困ル、殊ニ今回ハ取扱者ニ對スル制裁モ大變重クナツタノデ、萬一不知不識ニ「ダイヤモンド」ヲ販賣イタシテ居リマシテ、ソレガマア脫稅品デアッタスル、勿論情ヲ知ラナシ者ニ對シテハ何ケノ希望ヲ述べマシテ質問ヲ打切りマスアルマイカト思フノデアリマス、唯私はダケノ希望ヲ述べマシテ質問ヲ打切りマス

○委員長(子爵曾我祐邦君) 私チヨット承認立テルコトガ困難デアルノデアリマスガ、只今マデ稅關其他ニ於テ、貴石ノ密輸入ニ關スルモノニ對スル所謂發覺セルモノニ對シテノ數量トカ、或ハ金額ニ見積ッタモノガドノ位ゴザイマスカ

○政府委員(谷口恒二君) 只今密輸入ノ反則ニ關スル御質問デゴザイマスガ、此貴石ダケニ付キマシテハ、昭和九年デ申シマスト、件數ニ致シマシテ四十五件、稅金ニ致

バ、通脱イタシマシタ税金ガ七十二三萬圓

ニナツテ居リマス、自然其貴石ノ價額モ現在

ハ十割税デゴザイマスカラ七十二萬圓餘ニ

上ツテ居ル

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ伺ヒ

マスガ、嘗テ曩ニ十割ノ稅ヲ掛ケラレマシ

タ理由ハ、餘リ日本國民ガ贊澤ニナリ過ギ

ルト云フコトヲ防グ爲ノ風教ニ關スル或力

ガ働イタ結果、十割ニナツタノデハナイカト

思ハレルノデゴザイマスガ、此時代ニ果シ

テサウ云フコトガアツタノデアリマセウカ、

或ハ唯餘計ナ贊澤品ダカラ高ク掛ケロト云

フ意味ノ間ニハ、斯ウ云フ大キナ點マデ考

ヘラレタヤウナ形跡ガアルノデアリマスカ、

ドウデアリマセウカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(谷口恒二君) 此贊澤稅法ガ大

正十三年ニ制定イタサレマシタ趣旨ハ、國

民ノ奢侈ノ風ヲ抑制スルト共ニ、國際貸借

ノ情況ノ改善ニ資スル所ガアリタイト云フ

ノガ趣旨デアツタ心得テ居ルノデアリマ

ス、當時貴石ノ如キモ矢張リ此贊澤品ノ中

フーツシテ數ヘ上ゲラレテ、課稅サレル

コトニナツタト云フ風ニ承知イタシテ居リ

マス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ伺ヒ

マス、是ハ貴方ニ御質問シテモ或ハ無理ナ

問題カモ知レマセヌガ……然ルニサウ云フ

ヤウナ國民ノ奢侈ヲ間接ニ取締ルトカ、サ

ウ云フコトヲ防グト云フヤウナ非常ナ意味

ノ強イモノヲ持タサレタ稅率ガ今後一割ニ

戻ルト云フノハ、其以前考ヘラレタ大キナ

問題其モノハ今度ハ眼中ニ無クオヤリニナ

ル御積リデアリマセウカ、單ニ密輸入ト云

フ今ノ問題ダケノ御説明ノ理由ダケデナ

ク、サウ云フモノハ今度ハ問題ニセズニ關

稅ヲ御下ゲニナルノデアリマセウカ、ソレ

ヲ一ツ伺ヒマス

○政府委員(谷口恒二君) 只今會我子爵ノ

御質問ハ誠ニ御尤ナ點デアリマシテ、其點

ニ付キマシテハ我々ト致シマシテモ、今回

ヘラレタヤウナ形跡ガアルノデアリマス、貴

ドウデアリマセウカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(谷口恒二君) 此贊澤稅法ガ大

正十三年ニ制定イタサレマシタ趣旨ハ、國

民ノ奢侈ノ風ヲ抑制スルト共ニ、國際貸借

ノ情況ノ改善ニ資スル所ガアリタイト云フ

ノガ趣旨デアツタ心得テ居ルノデアリマ

ス、當時貴石ノ如キモ矢張リ此贊澤品ノ中

フーツシテ數ヘ上ゲラレテ、課稅サレル

コトニナツタト云フ風ニ承知イタシテ居リ

マス

ナ裝飾品、サウ云フモノハ依然トシテ十割

ナンカハ此中ニハ入ツテ居リマセヌカ

○政府委員(谷口恒二君) 「リグナム・バイ

ト」ハ別ノ稅目ニ入ツテ居リマス、無稅ニ相

出ル措置トシテ、斯ウ云フコトニ考ヘラレ

ルコトニ相成ツタノデアリマシテ、此「ダイ

ヤモンド」等ノ貴石ニ付キマシテハ、貴重

ナルモノデハアルケレドモ、課稅上高率ノ

稅ヲ課スルコトハ甚ダムツカシイ點ガアル

ト云フコトハ、是ハ謂ハバ世界各國ニ於テ

考ヘラレテ居ル點デゴザイマシテ、如何ニ

モ贊澤貴重ナルモノデハアリマスルケレド

モ、此品物ノ斯ウ云フ性質上已ムヲ得ナイ

モノデアルト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デゴ

ザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 私ノ質問ハ是

制定サレマシタ前後ニ於キマシテモ色ニ議

石ト云フヤウナ容積極メテ小ニシテ價格ノ

甚ダ高イ品物ニ對シテ稅金ヲ掛ケルト云フ

コトニ付キマシテハ、大正十三年贊澤稅法ノ

制定サレマシタ前後ニ於キマシテモ色ニ議

ザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 私ノ質問ハ是

制定サレマシタ前後ニ於キマシテモ色ニ議

ザイマス

○委員長(子爵會我祐邦君) 「タガヤサン」ノ

コトデゴザイマス

○男爵安場保健君 「リグナム・バイ」ヤ

ナツテ居リマス、自然其貴石ノ價額モ現在

ハ十割税デゴザイマスカラ七十二萬圓餘ニ

上ツテ居ル

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ伺ヒ

マスガ、嘗テ曩ニ十割ノ稅ヲ掛ケラレマシ

タ理由ハ、餘リ日本國民ガ贊澤ニナリ過ギ

ルト云フコトヲ防グ爲ノ風教ニ關スル或力

ガ働イタ結果、十割ニナツタノデハナイカト

思ハレルノデゴザイマスガ、此時代ニ果シ

テサウ云フコトガアツタノデアリマセウカ、

或ハ唯餘計ナ贊澤品ダカラ高ク掛ケロト云

フ意味ノ間ニハ、斯ウ云フ大キナ點マデ考

ヘラレタヤウナ形跡ガアルノデアリマスカ、

ドウデアリマセウカ、ソレヲ承リタイ

○政府委員(谷口恒二君) 此贊澤稅法ガ大

正十三年ニ制定イタサレマシタ趣旨ハ、國

民ノ奢侈ノ風ヲ抑制スルト共ニ、國際貸借

ノ情況ノ改善ニ資スル所ガアリタイト云フ

ノガ趣旨デアツタ心得テ居ルノデアリマ

ス、當時貴石ノ如キモ矢張リ此贊澤品ノ中

フーツシテ數ヘ上ゲラレテ、課稅サレル

コトニナツタト云フ風ニ承知イタシテ居リ

マス

○委員長(子爵會我祐邦君) モウ一ツ伺ヒ

マス、併シ此「ダイヤモンド」ヲ色ニノ貴金属

ノ臺材ニ嵌メマシタヤウナ指輪其他ノ色ニ

ゴザイマスネ、鋼鐵アタリト殆ド同等程ノ

強サヲ持ッテ居ル合金モアルヤウニ承知イ
ノノニ居リマズガ、トク云フモノ、内地ニ

タシテ居リマスカ ササ云フモノハ内墙テ
マダ出来ナイモノモアルト思ヒマス、サウ
云フ點ニ付テ御打合セ濟ミデゴザイマセウ

六

出席者左ノ如シ
午前十一時五十六分散會
日ハ是ニテ散會イタシマス
何デゴザイマスカ……明日中ニ開キマス本

午前十一時五十六分散會

○政府委員（谷口恒二君）只今ノ點ニ付キ

マシテハ「マグネシウム」合金ノ各種類ニ互

委員長 子爵曾我
副委員長 祐邦君
眞野 文二君

リマシテ、内地ニ於テ全部生産が出來ルヤ
ウナ状態ニナツテ居ルヤウニ心得テ居ルノ
デアリマス

○男爵安場保健君 マダ出來ナイモノガ確

ニアルト思ヒマスガ、其點ニ付キマシテ、
航空機製造會社又ハ陸海軍ト十分御協議ヲ
願ツタ方ガヨクハナイカト思ヒマスガ、是ア
ルガ爲ニ、内地デ捲ヘル飛行機ノ原料ガ非
常ニ高クナルト云フコトハ避ケベキコトヂ

ヤナイカト思ヒマスノデ、チヨット御注意申上
ゲマス

○政府委員（谷口恒一君）色々御専門的ノ
御注意デゴザイマシテ、其點モ能ク調べル
コトニ致シタイト思ヒマス

○委員長（子爵會我祐邦君） 皆様ニ御相談

イタシマスガ、モウ時間モ迫リマシタと思
ヒマスカラ、本日ハ此程度デ散會イタシマ
シテ、皆様ノ御意嚮ヲ承リマシテ、或ハ午
後、テモ、明日デモ開キタイト思イマス、如